

2020 年度

東京大学大学院新領域創成科学研究科

修士課程学生募集要項

**Guidelines for Applicants to the 2020
Master Course**

**Graduate School of Frontier Sciences
The University of Tokyo**

東京大学大学院

新領域創成科学研究科

2020年度 東京大学大学院新領域創成科学研究科 修士課程学生募集要項

教育研究上の目的

東京大学大学院新領域創成科学研究科は、東京大学既存のすべての部局の全面的な協力のもと平成10年に新設された、修士・博士課程のみの大学院（独立研究科）です。本研究科は、従来の学問分野とは異なる新しい視野から、現代の科学技術が前提としてきた枠組みそのものの中に内在する重要な諸問題の解決に挑戦する事を目的としています。これまでの科学は専門性を深く探求することに専念したために、お互いの関係性が見えにくい場合も多く、いくつかの弊害も出てきました。相互関係性を深く認識し合うとともに、既存の分野を超えた新しい受け皿を作ることにより、現実に即した本質的な英知に至ることが可能になると考えます。この新たな領域に果敢に挑戦するため、本研究科では「学融合」を基本理念に、既存の個別学問分野から派生する未開拓の領域を研究・教育の対象とし、領域横断的な視点と高度な問題解決能力を有する「国際性豊かな」人材を育成しています。

<https://www.k.u-tokyo.ac.jp/>

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

1. 求める学生像

東京大学大学院新領域創成科学研究科修士課程は、志望分野を学ぶための十分な基礎学力を備え、将来、多様な分野を融合した研究成果を創出できる学生を求めます。

2. 入学者選抜においては、以下が問われます。

- ・志望分野に関する基礎知識
- ・研究成果を英語で発信する能力
- ・志望分野において、課題を自ら発見し、解決する能力
- ・多様な分野を能動的に学ぶ意欲

はじめに

この要項の目的と役割

この募集要項は、東京大学大学院新領域創成科学研究科修士課程学生募集に当たっての基本事項をまとめたものです。ここに記載する基本事項に加えて、各専攻（注）が独自に求める事項や入試の実施方法等、詳細については、各専攻の入試案内書あるいは関連ウェブサイト上に記載されていますので、確認してください。

<https://www.k.u-tokyo.ac.jp/exam/>

注 本研究科には11専攻がありますが、そのほかに独自の入試を行う教育プログラム（サステイナビリティ学グローバルリーダー養成大学院プログラム）があります。本要項で単に専攻（あるいは各専攻）と記載した場合は、サステイナビリティ学グローバルリーダー養成大学院プログラムを含めます。

1. 入学時期

2020年4月

なお、専攻により入試日程Aにおいて2019年9月入学、入試日程Bにおいて2020年9月入学を認める場合がありますので、専攻の入試案内書を参照してください。

入試日程Aにおいて2019年9月入学を希望する者は、下記2. 出願資格の(1)及び(2)の「2020年3月31日」を「2019年9月19日」と読み替えてください。ただし、2019年9月20日から30日までに下

記2. 出願資格のいずれかに該当する見込みの者は、事前に本研究科教務係まで問い合わせてください。

入試日程Bにおいて2020年9月入学を希望する者は、下記2. 出願資格の(1)及び(2)の「2020年3月31日」を「入学日の前日」と読み替えてください。

2. 出願資格

(1) 一般入試

- ① 日本の大学を卒業した者及び2020年3月31日^(注5)までに卒業見込みの者^(注1)
- ② 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び2020年3月31日^(注5)までに修了見込みの者^(注2)
- ③ 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について当該外国政府又は関係機関により評価を受けているものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者及び2020年3月31日^(注5)までに授与される見込みの者^(注2)
- ④ 文部科学大臣の指定した者又は文部科学大臣が指定した教育施設等を修了した者及び2020年3月31日^(注5)までに修了見込みの者^(注3)
- ⑤ 大学改革支援・学位授与機構により、学士の学位を授与された者及び2020年3月31日^(注5)までに授与される見込みの者
- ⑥ 個別の入学資格審査をもって、日本の大学を卒業した者と同等以上の学力があると本研究科において認めた者で、2020年3月31日^(注5)において22歳に達しているもの^{(注1)(注4)}
ただし、大学に在籍している者は、個別の入学資格審査の対象となりません。

(2) 外国人等特別選考

以下のいずれかの要件を満たす者は、外国人等特別選考を受験することができます。ただし、外国人であっても、日本において、後期中等教育（日本における高等学校に相当）又は大学教育を修了した者〔2020年3月31日^(注5)までに修了見込みの者を含む〕は一般入試を受験しなければなりません。

なお、日本において前期中等教育を修了し、その後、外国において後期中等教育以降を修了した者〔2020年3月31日^(注5)までに修了見込みの者を含む〕は外国人等特別選考を受験することができます。

- ① 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び2020年3月31日^(注5)までに修了見込みの者
- ② 外国において後期中等教育を修了した者で、外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について当該外国政府又は関係機関により評価を受けているものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者及び2020年3月31日^(注5)までに授与される見込みの者
- ③ 次の各号に掲げる出願資格の全てに該当する者^(注4)
 - ア. 4年制の大学に相当する教育施設の卒業生（修了者）等で、個別の入学資格審査により、日本の大学を卒業した者と同等以上の学力があると本研究科において認めた者^(注1)
 - イ. 外国において教育を受けた期間が、外国人等特別選考の出願資格を有するものと本研究科が認めた者
 - ウ. 2020年3月31日^(注5)において22歳に達しているもの

(注1) (1)の①、⑥及び(2)の③アの「日本の大学」とは、学校教育法83条の定める日本国内の大学を示す。

(注2) (1)の②、③には、外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了した場合を含む。

- (注3) (1)の④に該当する者とは、次の学校又は教育施設の卒業者（修了者）等を示す。
- ・文部科学大臣の指定する外国学校日本校
 - ・文部科学大臣の指定する専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）
 - ・旧大学令による大学又は各省庁設置法・組織令、独立行政法人個別法による大学校
- (注4) (1)の⑥及び(2)の③の資格により出願しようとする者は、出願前に個別の入学資格審査を行います。審査の結果、出願資格があると認められた後に、出願を受付け、受験を許可しますので、希望者は予め本研究科教務係に問い合わせ、指示された書類を郵送してください。申請期間は別表2（A-1, A-2, B-1）を参照してください。
- (注5) 2019年9月入学を希望する者は、「2020年3月31日」を「2019年9月19日」と読み替えてください。ただし、2019年9月20日から30日までに2. 出願資格のいずれかに該当する見込みの者は、事前に本研究科教務係まで問い合わせてください。2020年9月入学を希望する者は、「2020年3月31日」を「入学日の前日」と読み替えてください。

3. 入試の種類、募集人員

入試日程、及び専攻毎に異なります。別表1を参照してください。

4. 選抜方法

入学者は、筆記試験、口述試験及び提出書類等を総合的に判定し選抜します。

5. 出願手続

- (1) 出願期間は、別表2（A-4, A-5, B-3）を参照してください。
- (2) 出願は郵送に限ります。本要項に添付する封筒に「提出書類等」を一括して入れ、必ず速達書留郵便としてください。なお、出願書類を持参しても受け付けません。
- (3) 宛先 〒277-8561 千葉県柏市柏の葉5丁目1番5号
東京大学大学院新領域創成科学研究科 教務係
電話 04-7136-4092
- (4) 受験票 受験票は別表2（A-6, A-8, B-5）の日程で直接、本人に送付します。
別表2（A-6, A-8, B-5）「摘要」欄記載の期日までに受験票が到着しない場合は必ず、受験票を受領していないことを本研究科教務係に連絡してください。

6. 併願の禁止

次のような出願はできません。

- (1) 本研究科内の2つ以上の専攻（あるいはサステナビリティ学グローバルリーダー養成大学院プログラムと他の専攻）に同時に出願すること。
- (2) 入試日程Aに出願して合格した者が入試日程Bに出願すること。
- (3) 同一日程において修士課程の一般入試及び外国人等特別選考に重複して出願すること。

7. 試験期日及び場所

- (1) 試験に関連する日程は、別表2（A-7, A-11, B-7）を参照してください。
- (2) 試験会場については、受験票送付時に通知します。併せて、本研究科ウェブサイト、各専攻の入試案内書及びウェブサイトで確認してください。

8. 提出書類

- (1) 提出書類は全て、日本語又は英語で作成してください。これら以外の言語で記載されている証明書等には、和訳又は英訳を添付してください。
- (2) 書類の種類、及び注意事項は別表3を参照してください。

9. TOEFL、TOEIC、IELTSのスコア

専攻により、TOEFL、TOEIC又はIELTSのスコアシートの提出が必要な場合があります。

TOEFL、TOEIC又はIELTSのスコアシートは、入試日程Aの場合は2017年9月1日以降に受験したもので、入試日程Bの場合は2018年2月1日以降に受験したものでなければなりません。

(1) 提出期限は、別表2 (A-9, A-10, B-4, B-6) を参照してください。

(2) 提出方法

【TOEFL スコアシート】

TOEFLテストには、[1] TOEFL-PBT、[2] TOEFL-iBT、[3] TOEFL-ITP (2020年度本研究科入学試験以外の団体で受験したもの)、がありますが、[1] [2] のスコアのみ有効とします。

TOEFLのスコアシートについては、下記2点の両方を本研究科へ提出してください。

- | |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <ul style="list-style-type: none">① ETS (Educational Testing Service) から本人宛に送付された“Test Taker Score Report”のコピー② ETSから本研究科宛に直送される“Official Score Report” |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

①の“Test Taker Score Report”のコピーについては、(1)の提出期限までに研究科宛に提出されたものを有効とします。②の“Official Score Report”の提出にあたっては、ETSに東京大学大学院新領域創成科学研究科宛「DI (Designated Institution) コード：“8001”」(Department コード：“99”)へ Official Score Report を(1)の提出期限までに届くように送付請求してください。これからTOEFLの受験をする場合はその受験時に請求してください。

なお、ETSから研究科へ送付される“Official Score Report”は海外便で送付されてくるため、請求してから研究科に届くまでにはかなりの日数を要するので、請求の手続きは(1)の提出期限から6週間以上前に行うことをお勧めします。また、TOEFLを複数受験したことにより、ETSから“Official Score Report”が複数枚研究科に送付された場合は、①と同一のスコアを採用します。

これからTOEFL-iBTによる受験をする際に、試験時のコンピュータ画面に本研究科のDIコード：“8001”がリストにない場合は、試験終了後に監督官へその旨を伝え、専用用紙に記入して申請してください。

注) 東京大学：“9259”では請求しないでください。

【TOEIC スコアシート】

TOEICテストには、[1] TOEIC公開テスト、[2] TOEICスピーキングテスト／ライティングテスト、[3] TOEIC IPテスト (団体特別受験制度)、がありますが、[1] のスコアのみ有効とします。

TOEICの“Official Score Certificate” (公式認定証) は、(1)の提出期限までに本研究科宛に未開封のものを提出してください。(自分のスコアを確認してからそれを受験用として提出したい場合は、再発行された“Official Score Certificate”でも構いません。)

【IELTS スコアシート】

IELTSテストには、[1] アカデミック・モジュール、[2] ジェネラル・トレーニング・モジュール、がありますが、[1] のスコアのみ有効とします。

IELTSの成績証明書 (Test Report Form) の提出については、下記2点の両方を本研究科へ提出してください。

- | |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <ul style="list-style-type: none">① 試験実施機関から本人宛に送付された成績証明書 (Test Report Form) のコピー② 試験実施機関から本研究科宛に直送される成績証明書 (Test Report Form) |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

①の成績証明書 (Test Report Form) のコピーについては、(1)の提出期限までに本研究科宛に提出されたものを有効とします。②の成績証明書 (Test Report Form) の提出にあたっては、試験実施機関に東京大学大学院新領域創成科学研究科教務係へ(1)の提出期限までに届くように送付請求してください。

(3) 注意事項

スコアシートの提出期限までに開催される TOEFL / TOEIC / IELTS の試験は、その回数が限られています。したがって、日程に十分に余裕を持って受験してください。

TOEFL / TOEIC / IELTS の試験日・スコアの再発行の請求方法など、詳細については下記のウェブサイトを参照するか、又は試験の実施機関に問い合わせてください。

TOEFL: <https://www.ets.org/jp/toefl/> TOEIC: <http://www.toeic.or.jp/>

IELTS: <https://www.eiken.or.jp/ielts/>

10. 合格者の発表及び入学手続

- (1) 入試日程毎の合格者発表、手続き期間は、別表 2 (A-12～15, B-8～11) を参照してください。
- (2) 合格者にのみ通知書、及び入学手続き書類を郵送します。
- (3) 電話、FAX、電子メールによる合否についての照会には応じません。
- (4) 所定の期間内に入学手続き (入学料の納付を含む) を行わない場合には、入学の意思がないものとして取り扱います。
- (5) 入学時に必要な経費 (2020年度予定額) は以下のとおりです。なお、入学時又は在学中に学生納付金改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金額が適用されます。また、日本国政府 (文部科学省) 奨学金留学生に対しては免除されます。

入学料	282,000円
授業料 (前期分)	267,900円 (年額535,800円)

11. 注意事項

- (1) 出願手続後は、どのような事情があっても書類の変更は認めません。また、提出された書類の返却もしません。
- (2) 検定料は、出願手続後は、どのような事情があっても払戻しをしません。
- (3) 入学料は、入学手続後は、どのような事情があっても払戻しをしません。
- (4) 障害等のある者で、受験及び修学上特別な配慮を希望する場合は、別表 2 (A-3, B-2) に記載した期限までに本研究科教務係に申し出てください。
- (5) 外国人は、入学までに「出入国管理及び難民認定法 (昭和26年政令第319号)」による在留資格を取得しなければなりません。
- (6) 企業、官公庁、団体等に在職のまま大学院に入学を希望する者は、在学期間中学業に専念させる旨の「所属長の承諾書 (様式任意)」を入学手続の際に提出してください。
- (7) 本研究科は、出願に当たって知り得た受験者の氏名、住所その他の個人情報については、①入学者選抜 (出願処理、選抜実施)、②合格発表、③入学手続業務を行うためにだけ利用します。
また、入学した者については、同個人情報を①教務関係 (学籍、修学等)、②学生支援関係 (健康管理、就職支援、授業料免除・奨学金申請、図書館の利用等)、③授業料徴収に関する業務を行うためにだけ利用し、これ以外の目的に利用することはありません。
- (8) 入学者選抜に用いた試験成績は、今後の本学の入試及び教育の改善に向けた検討のために利用することがあります。
- (9) 出願書類における履歴等について虚偽の記載をした者は、入学後においても遡って入学を取り消すことがあります。
- (10) 自然災害その他の事情により、日程等を変更することがあります。その場合は本研究科ウェブサイト等で発表します。
- (11) 東京大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づいて「東京大学安全保障輸出管理規則」を定めて、技術の提供及び貨物の輸出の観点から外国人留学生の受入れに際し厳格な審査を行っています。

規制されている事項に該当する場合は、入学許可ができない場合や希望する研究活動に制限が

かかる場合がありますので、ご注意ください。なお、詳細については、以下の本学安全保障輸出管理支援室ウェブサイトを参照してください。

<https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/export-control/ja/rule.html>

2019年4月

東京大学大学院新領域創成科学研究科

〒277-8561 千葉県柏市柏の葉5丁目1番5号

(担当事務部：東京大学大学院新領域創成科学研究科教務係)

Tel：04-7136-4092

<https://www.k.u-tokyo.ac.jp/>

別表1 入試の種類、募集人員等

【入試日程A】

下の表で専攻名が無い場合は、当該の入試による募集を行いません。（【注1】、【注5】）

入試の種類	専攻名	募集人員	試験の種類			
			筆記試験 (英語を除く)	外国語(英語) の試験タイプ 〔備考(3)参照〕	口述試験	書類審査 のみ
一般入試	物質系	38名	○	E1	○	-
	先端エネルギー工学	24名	○	E2	○	-
	複雑理工学	25名	○【注1】	E1	○	-
	先端生命科学	54名	○	E1	○	-
	メディカル情報生命 (メディカルサイエンス群) (医療イノベーションコース)	53名	○【注1】	E1	○	-
	メディカル情報生命 (情報生命科学群)		○【注1】	E1	○	-
	自然環境学	46名	○	E5	○	-
	海洋技術環境学	18名	○【注2】	E3【注2】	○	-
	環境システム学	18名	○【注3】	E2	○	-
	人間環境学	38名	○【注2】	E4【注2】	○	-
	社会文化環境学	32名	○【注1】	E1	○	-
国際協力学	20名	○【注4】	E1	○	-	
外国人等 特別選考	物質系	若干名	○	E1	○	-
	先端エネルギー工学	若干名	○	E4	○	-
	先端生命科学	若干名	-	E4	○	-
	自然環境学	若干名	-	E9	○	-
	海洋技術環境学	若干名	○	E3	○	-
	環境システム学	若干名	○	E4	○	-
	人間環境学	若干名	-	E8	-	○
	国際協力学	若干名	-	E8	-	○
	計366名 〔備考(1) 参照〕					

【注1】 複雑理工学専攻、メディカル情報生命専攻及び社会文化環境学専攻では、外国人等特別選考を行いませんが、希望により、一般入試での設問はすべて日英2ヵ国語でなされ、解答も日英2ヵ国語のどちらでもできます（当該専攻の入試案内書を参照）。

【注2】 海洋技術環境学専攻又は人間環境学専攻の特別口述試験（当該専攻の入試案内書参照）に合格した場合、筆記試験及び外国語の試験を免除します。

【注3】 環境システム学専攻では、希望することにより、一般入試での設問は日英2ヵ国語のいずれかでなされ、解答も日英2ヵ国語のいずれかでできます（当該専攻の入試案内書を参照）。

【注4】 国際協力学専攻では、一般入試での設問は日英2ヵ国語でなされ、解答も日英2ヵ国語のいずれかでできます。

【注5】 サステイナビリティ学グローバルリーダー養成大学院プログラムでは、入試日程Bでのみ募集を行います。

【入試日程B】

下の表で専攻名が無い場合は、当該の入試による募集を行いません。（【注8】）

入試の種類	専攻名	募集人員	試験の種類			
			筆記試験 (英語を除く)	外国語（英語） の試験タイプ 〔備考(3)参照〕	口述試験	書類審査 のみ
一般入試	環境システム学	若干名	○【注6】	E8	○	-
	人間環境学	若干名	-	E9	○	-
	国際協力学	若干名	○【注7】	E1	○	-
	サステナビリティ学グローバルリーダー養成大学院プログラム【注8】	〔備考(2)参照〕	-	E10	○	-
外国人等特別選考	先端生命科学	若干名	-	E8	○	-
	自然環境学	若干名	-	E9	○	-
	海洋技術環境学	若干名	○	E9	○	-
	環境システム学	若干名	○	E8	○	-
	人間環境学	若干名	-	E8	-	○
	国際協力学	若干名	-	E8	-	○

【注6】 環境システム学専攻では、希望することにより、一般入試での設問は日英2ヵ国語のいずれかでなされ、解答も日英2ヵ国語のいずれかでできます（当該専攻の入試案内書を参照）。

【注7】 国際協力学専攻では、一般入試での設問は日英2ヵ国語でなされ、解答も日英2ヵ国語のいずれかでできます。

【注8】 サステナビリティ学グローバルリーダー養成大学院プログラムでは、外国人等特別選考を行いませんが、一般入試を英語のみで実施します。

備考

- (1) 受験者の成績によっては、入学許可者数が募集人員に達しない場合があります。
- (2) サステナビリティ学グローバルリーダー養成大学院プログラムの募集人員については、環境学研究系の6専攻（自然環境学専攻、海洋技術環境学専攻、環境システム学専攻、人間環境学専攻、社会文化環境学専攻及び国際協力学専攻）の定員の枠内で総合的に判断して決定されます。
- (3) 表中に記号で示す外国語（英語）の試験タイプは以下のとおりです。
 - E1 TOEFL-ITPを受験。
 - E2 ①TOEFL-ITPを受験、②TOEFLのスコアシートを提出、③TOEICのスコアシートを提出。（①～③のうち1つ以上を選択。ただし、出願時に社会人の者のみ「TOEICのスコアシートを提出」を選択することができる。）
 - E3 ①TOEFL-ITPを受験、②TOEFLのスコアシートを提出、③TOEICのスコアシートを提出。（①～③のうち1つ以上を選択。）
 - E4 ①TOEFL-ITPを受験、②TOEFLのスコアシートを提出。（①②のうち1つ以上を選択。）
 - E5 専攻が準備する外国語（英語）筆記試験を受験。
 - E6 専攻が準備する外国語（英語）筆記試験を受験、前記筆記試験に加えてTOEFLのスコアシート又はTOEICのスコアシートを提出も可。
 - E7 ①専攻が準備する外国語（英語）筆記試験を受験、②TOEFLのスコアシートを提出、③TOEICのスコアシートを提出。（①～③のうち1つ以上を選択。）
 - E8 TOEFLのスコアシートを提出。
 - E9 ①TOEFLのスコアシートを提出、②TOEICのスコアシートを提出。（①②のうち1つ以上を選択。）
 - E10 ①TOEFLのスコアシートを提出、②IELTSのスコアシートを提出。（①②のうち1つ以上を選択。）

別表2 入学試験関連日程

【入試日程A】

番号	日程	事項	摘要
A-1	2019年4月22日(月)～4月25日(木) (必着)	個別の入学資格審査申請期間 【一般入試(特別口述試験)】 一般入試(特別口述試験)は、海洋技術環境学専攻、人間環境学専攻のみ実施(以下、同じ)	出願資格(1)⑥該当者、(2)③該当者のみ。他の資格者は申請不要。
A-2	5月16日(木)～22日(水)(必着)	個別の入学資格審査申請期間 【一般入試・外国人等特別選考】	
A-3	5月22日(水)まで	受験、及び修学上の特別な配慮の申し出	障害等のある者で、受験及び修学上特別な配慮を希望する者
A-4	5月23日(木)～29日(水)	出願期間 【一般入試(特別口述試験)】	6月3日(月)までに到着したもので、5月29日以前の消印があるものは有効。
A-5	6月13日(木)～19日(水)	出願期間 【一般入試・外国人等特別選考】	6月24日(月)までに到着したもので、6月19日以前の消印があるものは有効。
A-6	6月中旬	受験票、日程・試験場一覧発送 【一般入試(特別口述試験)】	6月17日(月)までに届かない場合は、教務係へ連絡のこと。
A-7	6月下旬～7月上旬	【入学試験(一般入試(特別口述試験))】	書類選考合格者のみ
A-8	7月中旬	受験票、日程・試験場一覧発送 【一般入試・外国人等特別選考】	7月16日(火)までに届かない場合は、教務係へ連絡のこと。
A-9	7月12日(金) (必着)	TOEFL、TOEICのスコアシート提出期限(先端生命科学、自然環境学)	TOEFLスコアシートについては、“Official Score Report”も同期限までにETSから研究科に届くよう依頼すること。
A-10	7月31日(水) (必着)	TOEFL、TOEICのスコアシート提出期限(先端エネルギー工学、海洋技術環境学、環境システム学、人間環境学、国際協力学)	TOEFLスコアシートについては、“Official Score Report”も同期限までにETSから研究科に届くよう依頼すること。
A-11	8月上旬～8月下旬	入学試験(筆記、口述) 【一般入試・外国人等特別選考】	日時は専攻毎に異なる。出願専攻の入試案内書等で確認のこと。
A-12	9月3日(火)	合格者の発表、合格通知書/入学許可書類発送	午前10時に新領域創成科学研究科掲示板(新領域基盤棟)に掲示。4月入学者には合格通知書、9月入学者には入学許可書類を送付。
A-13	9月11日(水)～12日(木)	入学料の納付、及び入学手続	2019年9月入学者対象
A-14	2020年2月14日(金)	入学許可書類発送	2020年4月入学者対象
A-15	3月3日(火)～5日(木)	入学料の納付、及び入学手続	2020年4月入学者対象

【入試日程B】

番号	日程	事項	摘要
B-1	2019年10月15日(火)～21日(月)(必着)	個別の入学資格審査申請期間 【一般入試・外国人等特別選考】	出願資格(1)⑥該当者、(2)③該当者のみ。他の資格者は申請不要。
B-2	10月21日(月)まで	受験、及び修学上の特別な配慮の申し出	障害等のある者で、受験及び修学上特別な配慮を希望する者
B-3	11月19日(火)～26日(火)	出願期間 【一般入試・外国人等特別選考】	11月29日(金)までに到着したもので、11月26日以前の消印があるものは有効。
B-4	11月26日(火)(必着)	TOEFL、IELTSのスコアシート提出期限(サステイナビリティ学グローバルリーダー養成大学院プログラム)	TOEFLスコアシートについては、“Official Score Report”も同期限までにETSから研究科に届くよう依頼すること。 ※“Test Taker Score Report”のコピーは出願書類に同封のこと。 IELTSスコアシートについては、“Test Report Form”も同期限までに試験実施機関から研究科に届くよう依頼すること。 ※“Test Report Form”のコピーは出願書類に同封のこと。
B-5	12月中～下旬	受験票、日程・試験場一覧発送 【一般入試・外国人等特別選考】	2020年1月6日(月)までに届かない場合は、教務係へ連絡のこと。
B-6	2020年1月21日(火)(必着)	TOEFL、TOEICのスコアシート提出期限(先端生命科学、自然環境学、海洋技術環境学、環境システム学、人間環境学、国際協力学)	TOEFLスコアシートについては、“Official Score Report”も同期限までにETSから研究科に届くよう依頼すること。
B-7	1月～2月中旬	入学試験(筆記、口述) 【一般入試・外国人等特別選考】	日時は専攻毎に異なる。出願専攻の入試案内書等で確認のこと。
B-8	2月17日(月)	合格者の発表、合格通知書/入学許可書類発送	午前10時に新領域創成科学研究科掲示板(新領域基盤棟)に掲示。4月入学者には入学許可書類、9月入学者には合格通知書を送付。
B-9	3月3日(火)～5日(木)	入学料の納付、及び入学手続	2020年4月入学者対象
(9月入学希望者も全て2月に試験を行う)			
B-10	9月	入学許可書類発送	2020年9月入学者対象
B-11	9月	入学料の納付、及び入学手続	2020年9月入学者対象

別表3 提出書類一覧

書類の種類	提出者	摘要
(1) 入学願書	全員	本要項に添付する書式に所要事項を記入してください（両面）。
(2) 写真票A (3) 写真票B (4) 受験票	全員	所要事項を記入し、最近3ヵ月以内に撮影した正面上半身脱帽のカラー写真を所定の場所に貼付してください（縦4cm×横3cm）。写真の裏面には、志望専攻・名前を記入してください。
(5) 検定料証明書 貼付台紙	全員 （検定料支払い免除者も台紙は記入の上、提出すること）	ア. 検定料 ○30,000円 ○10,000円（人間環境学専攻の外国人等特別選考及び国際協力学専攻の外国人等特別選考のみ） ただし、外国人出願者のうち、日本国政府（文部科学省）奨学金留学生は支払い不要です（日韓共同理工系学部留学生は除く）。 なお、本学に在学中（研究生を含む）の者以外は、日本国政府（文部科学省）奨学金留学生である証明書を提出してください。 イ. 支払方法 ○最寄りの金融機関から振り込む場合（郵便局・ゆうちょ銀行からは振込できません。） 所定の振込依頼書に必要事項を記入の上、振り込んでください（ただし、ATM、インターネット等は利用しないでください）。 振り込みの際、振込金受取書（B票）及び振込金受付証明書（C票）を受け取り、振込金受付証明書（C票）を所定欄に貼り付けてください。振込金受取書（B票）は領収書なので、大切に保管してください。 ○オンラインで支払いを行う場合 ・コンビニエンスストアで支払う場合 携帯電話又はパソコンで事前申し込み（ https://e-shiharai.net/ ）を行い、画面の指示に従って必要事項を入力し、番号を取得してください。 次に各コンビニエンスストアにて支払を行い、入学検定料・選考料取扱明細書の収納証明書部分を切り取り、所定欄に貼り付けてください。 なお、詳細は本研究科ウェブサイトの「検定料の払込方法」を参照してください。 ・クレジットカードで支払う場合 携帯電話又はパソコンで事前申し込み（ https://e-shiharai.net/ ）を行い、画面の指示に従って必要事項を入力し、カード決済手続を行ってください。次に印刷した申込内容照会結果を、所定欄に貼り付けてください。 なお、詳細は本研究科ウェブサイトの「検定料の払込方法」を参照してください。 https://www.k.u-tokyo.ac.jp/exam/img/e-shiharai.pdf
(6) 出身大学の成績証明書	全員（提出を要さない専攻もあるので、志望する専攻の入試案内書で確認のこと）	学部（教養課程を含む）の成績を証明するもの。また、大学に編入学をしている場合は、編入学前の大学等の成績証明書も提出してください。高等専門学校専攻科出身者は、学科・専攻科両方の成績証明書を提出してください。コピーは認められません。原本を提出できない場合は、新領域創成科学研究科教務係まで問い合わせてください。
(7) 出身大学（大学院）の卒業（修了）証明書	既に大学（大学院）を卒業（修了）した者	コピーは認められません。原本を提出できない場合は、新領域創成科学研究科教務係まで問い合わせてください。卒業（修了）見込証明書の提出は不要です。
(8) 返信用封筒	全員	本研究科所定の封筒に出願者本人のあて名を記入し、420円分の切手を貼ってください（1通）。ただし、発送先が海外である場合は、EMS（国際スピード郵便）での送付に必要な料金分のIRC（国際返信用切手）を同封してください。
(9) あて名ラベル	全員	合格通知書・入学手続書類を受領できる住所を記入してください。

書類の種類	提出者	摘要
(10) 志望調査票	全員	志望専攻の入試案内書に添付されている所定の用紙又は本研究科ウェブサイトよりダウンロードした志望専攻の所定の様式に、所要事項を記入してください。
(11) 学業・職務 両立計画書	企業・官公庁・団体等に在職する者で、在職の身分のまま入学を希望する者	企業・官公庁・団体等に在職する者で、在職のまま入学し、研究を行うことを予定している者は、学業と職務を両立させることについての計画を提出してください（A4判、様式任意）。
(12) 住民票	現に日本国に在住している外国人のみ	外国人登録を行った市区町村役所で交付申請を行ってください。外国人登録証、在留カードのコピーは認められません。
(13) その他	該当者	志望専攻により上記以外の書類（日本語能力証明書、TOEFLスコアシート、研究計画書、中国学位・学歴認証システムによる証明書等）の提出を求めることや、提出を免除することがあります。各専攻の入試案内書で確認してください。

*This document is a translation of the Japanese version. In the event that any question should arise about this version, the Japanese version is the authoritative version.

Guidelines for Applicants to the 2020 Master Course

Graduate School of Frontier Sciences

The University of Tokyo

Purpose

Established in 1998 through a comprehensive cooperation of all departments and divisions of The University of Tokyo, the Graduate School of Frontier Sciences (GSFS) embodies a new transdisciplinary field, created as an independent research entity, providing master and doctoral degree courses only. GSFS aims to take up the challenge of finding solutions to current key issues restricted by the very framework that separates the fields of science and technology, by adopting entirely new standards, which will allow for integration among conventional academic fields. In the past, science has overemphasized the quest for scientific truth in strictly defined fields of study, frequently overlooking interrelationships between the different fields resulting in a narrow overall perspective. GSFS considers it essential to further intellectual pursuits addressing today's reality by creating a new disciplinary field that embodies an overarching view of several disciplines, allowing in-depth recognition of their interrelationships. In order to confront this challenge resolutely from a new and unique perspective, GSFS defines "fusion of academic fields" as its basic philosophy, and offers educational and research opportunities in the unexplored areas that would otherwise be restricted by existing academic fields. This program is for "fully globally minded" students desiring to explore emerging concepts requiring a cross-dimensional viewpoint, with highly developed problem solving capabilities.

website: <https://www.k.u-tokyo.ac.jp/index.html.en>

Admission Policy

(1) GSFS students

For master's course, GSFS seeks students who have acquired sufficient basic academic skills to learn their desired area of study and will produce transdisciplinary research results in the future.

(2) Applicants are examined for the following qualities through the selection of students.

- Basic knowledge of their desired area of study
- Capability to communicate their research results in English
- Capability to take the initiative to find and solve research problems in their desired area of study
- Desire to actively learn a broad range of academic disciplines

Introduction

Guidelines Objective

These guidelines outline the basic items for admitting students to a master course in GSFS. In addition to the basic items described, more details on the requirements specific to each department,* as well as entrance examinations and other important matters are specified in the guidebook for each department. Also, be sure to confirm specific details using the following list of websites:

website: https://www.k.u-tokyo.ac.jp/exam_e/

*GSFS has 11 departments and one program: Graduate Program in Sustainability Science-Global Leadership Initiative which conducts its own independent entrance examination. Whenever department or each department is referred to in these guidelines, the Graduate Program in Sustainability Science-Global Leadership Initiative is included.

1. Admission—April 2020

These guidelines are for students applying for April 2020 admission. However, depending on departments, applying for September 2019 admission may be possible under Schedule A, and applying for September 2020 admission may be possible under Schedule B. Please refer to the entrance examination guidelines of each department or relevant website for details.

Those applying for September 2019 admission under Schedule A should read "March 31, 2020" as "September 19, 2019" in the subsequent section: 2. *Applicant Eligibility, (1) and (2)*. However, those who are expected to meet any of the applicant eligibility criteria listed in 2. *Applicant Eligibility* between September 20 and September 30, 2019 should contact the GSFS Student Affairs Section well in advance to confirm possible eligibility.

Those applying for September 2020 admission under Schedule B should read "March 31, 2020" as "the day before the

enrollment date” in 2. *Applicant Eligibility, (1) and (2).*

2. Applicant Eligibility

(1) Ordinary Examination

- ① Those who have graduated, or are expected to graduate, from a Japanese university¹ by March 31, 2020.⁵
- ② Those who have completed, or are expected to complete, 16 years of school education abroad by March 31, 2020.^{2,5}
- ③ Those who have been conferred, or expected to be conferred by March 31, 2020⁵ a degree equivalent to that of a bachelor's degree from a foreign university or other foreign institution (limited to those whose comprehensive status of education and research activities have been assessed by the government of the said foreign country or a related organization), having completed a program with a completion period of 3 years or more.²
- ④ Those designated by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology or those who have graduated or are expected to graduate by March 31, 2020⁵ from an educational institution designated by the Minister.³
- ⑤ Those who have been conferred, or are expected to be conferred a bachelor's degree on or before March 31, 2020⁵ by the National Institution for Academic Degrees and Quality Enhancement of Higher Education (NIAD).
- ⑥ Those who will be twenty-two (22) years of age or older by March 31, 2020⁵ and have been recognized as having academic abilities that are at least equivalent to those who have graduated from a Japanese university¹ based on individual screening of entrance qualifications by GSFS.⁴
- ⑦ Note that those who are registered as an undergraduate student shall not qualify for the individual screening of entrance qualifications.

(2) Special Selection for Applicants with Overseas Education

Those who fulfill any one of the following requirements may apply for Special Selection for Applications with Overseas Education. However, applicants with foreign nationalities who have completed *upper* secondary education (equivalent to a high school education in Japan) or university education in Japan (including those expected to complete university education by March 31, 2020⁵) must take the ordinary examination.

Applicants who have completed *lower secondary* school education (equivalent to a middle school or junior high school education) in Japan and their upper secondary school and university education in a foreign country (including those expected to complete university education by March 31, 2020⁵) qualify to apply for Special Selection for Applicants with Overseas Education.

- ① Those who have completed, or are expected to complete by March 31, 2020⁵, 16 years of school education in a country other than Japan.
- ② Those who, after completing upper secondary education in a country other than Japan, have been conferred or are expected to be conferred a degree equivalent to that of a bachelor's degree on or before March 31, 2020⁵ from a foreign university or other foreign institution (limited to those whose comprehensive status of education and research activities have been assessed by the government of the said foreign country or a related organization), having completed a program with a completion period of 3 years or more.
- ③ Those who meet all of the following qualifications:⁴
 - a. have graduated from an educational institution equivalent to a four (4)-year university, and have been recognized, through individual screening of entrance qualifications by GSFS, as having abilities at least equivalent to those who have graduated from a Japanese university¹.
 - b. have approved by GSFS that their years in school in a country other than Japan meet the qualifications for the Special Selection for Applicants with Overseas Education.
 - c. will be twenty-two (22) years of age or older by March 31, 2020.⁵

NOTES

¹Japanese universities mentioned in the applicant eligibility criteria (1)-①, ⑥ and (2)-③a above are universities within the boundaries of Japan as prescribed in Article 83 of the School Education Law.

²The applicant eligibility criteria (1)-②, ③ above include the case of having completed a correspondence program provided by a foreign school of said country while residing in Japan.

³Those mentioned in the applicant eligibility criteria (1)-④ above refer to any who have graduated from the following schools or educational institutions.

- The Japan branch of a foreign school designated by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology.
- Specialized training college designated by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology (limited to programs where the program duration is at least 4 years and which satisfies standards determined by the Minister)
- Universities under the old university ordinances, or higher educational institutions (daigakko) under the national/provincial/independent administrative agency ordinances

⁴Those who intend to apply under the applicant eligibility criteria (1)-⑥ and (2)-③ must undergo individual screening of entrance qualifications. The applicants will be permitted to apply and to take the entrance examination, only after GSFS approves the applicant as having a valid application after the individual screening of entrance qualifications. Therefore, please contact the Student Affairs Section in advance, and submit the designated forms according to the application periods listed in Appendix 2 (A-1, A-2, and B-1) by postal mail.

⁵Those applying for September 2019 admission under Schedule A should read "March 31, 2020" as "September 19, 2019". However, those who are expected to meet any of the applicant eligibility criteria listed in 2. *Applicant Eligibility* between September 20 and September 30, 2019 should contact the GSFS Student Affairs Section well in advance to confirm possible eligibility. Those applying for September 2020 admission under Schedule B should read "March 31, 2020" as "the day before the enrollment date".

3. Examination Types and Admission Quotas by Department

Examination types and admission quotas vary by Schedule A or B, and by department. See Table 1 for details.

4. Selection Methods

Selection of students for admission shall be conducted based upon a comprehensive evaluation of the results of the applicant's written examination, oral examination, and all other submitted documents.

5. Application Procedures

(1) Application Period

For details, see Table 2 (A-4, A-5, and B-3).

- (2) Applications will be accepted only by postal mail. Mail your completed set of application documents in the envelope attached to these guidelines via express registered mail. Please note that any hand-delivered applications will *not* be accepted.

(3) Mailing Address:

Student Affairs Section
Graduate School of Frontier Sciences
The University of Tokyo
5-1-5 Kashiwanoha, Kashiwa City, Chiba 277-8561 JAPAN
Phone: +81-4-7136-4092

(4) Examination Admission Ticket

GSFS will mail an examination admission ticket directly to your address. For schedule details, see Table 2 (A-6, A-8, and B-5). If the entrance examination admission ticket does *not* arrive by the dates listed on Table 2 (A-6, A-8, and B-5), contact the Student Affairs Section and notify them of non-receipt.

6. Multiple Applications

Applicants may: 1) not apply to two or more departments within GSFS (or Graduate Program in Sustainability Science-Global Leadership Initiative and any other departments at the same time), 2) not apply for Schedule B when they pass the examination according to Schedule A, or 3) not take the Ordinary Examination, and the Special Selection for Applicants with Overseas Education in the master course at the same time.

7. Examination Schedule and Venue

- (1) For examination schedule details, see Table 2 (A-7, A-11, and B-7).
- (2) Announcement of the venue of the examinations will be sent to applicants in the information packet with the examination admission ticket. Please confirm the details on the website and in the entrance examination guidelines for the department to which you are applying.

8. Application Documents

- (1) All documents must be prepared in either Japanese or English. All certificates written in any other language must be accompanied by a Japanese or English translation of the document.
- (2) For required documents and other notes, see Table 3.

9. English Language Competency Test Score Reports: TOEFL, TOEIC, IELTS

Some departments require TOEFL, TOEIC, or IELTS score reports to be submitted. TOEFL, TOEIC, or IELTS score reports must reflect tests taken after September 1, 2017 for Schedule A; or after February 1, 2018 for Schedule B.

- (1) Submission Deadline: See Table 2 (A-9, A-10 and B-4, B-6).
- (2) Submission Procedure:

TOEFL Score Report

There are three types of TOEFL tests, [1]TOEFL-PBT, [2]TOEFL-iBT, and [3]TOEFL-ITP. GSFS, however, accepts only [1]TOEFL-PBT and [2]TOEFL-iBT test results.

For TOEFL score reports, *both* of the following two items must be submitted to GSFS:

- (i) Copy of *Test Taker Score Report* sent to the examinee from the Educational Testing Service
- (ii) *Official Score Report* directly mailed from ETS to GSFS

With regards to (i) Copy of *Test Taker Score Report*, the copy must be submitted to GSFS on or before your department's submission deadline in order to be valid.

With regards to submitting the (ii) *Official Score Report*, the applicant must request ETS to send an Official Score Report to the Designated Institution Code "8001"; the Graduate School of Frontier Sciences at The University of Tokyo, and the Department Code "99" to arrive on or before the submission deadline of the department to which you are applying. If you plan to take the TOEFL in the near future, please make this request when applying for or taking the TOEFL test.

Please note that the *Official Score Report* from ETS to GSFS will be sent by overseas mail and may take a considerable number of days from the date of the applicant's request until GSFS receives it. We recommend that you make the request to ETS at least six (6) weeks before the submission deadline. If you have taken the TOEFL several times and ETS sends multiple *Official Score Reports*, then the score report that corresponds to the applicant score report copy submitted by the applicant will be the only valid report used for application purposes.

If you take the TOEFL-iBT test, and the computer screen of the examination room does not show the DI Code of GSFS 8001, ask the proctor after completing the test for the specific form to request the mailing of the *Official Score Report* to GSFS. Note: Do not have this score report sent to The University of Tokyo with DI Code "9259".

TOEIC Score Report

There are three types of TOEIC tests: [1] Open TOEIC test, [2] TOEIC speaking/writing tests, and [3] TOEIC-IP test (special tests for groups). Only the score report of an [1] Open TOEIC test will be considered valid. An unopened sealed TOEIC Official Score Certificate must be submitted to GSFS by the submission deadline. When you submit a TOEIC score report after you confirm your score, a reissued *Official Score Certificate* is acceptable.

IELTS Score Report

There are two types of IELTS tests: [1] Academic Module, and [2] General Training Module. Only the score report of [1] Academic Module will be considered valid.

For IELTS score reports, please submit *both* of the following two items to GSFS:

- (i) Copy of *Test Report Form* sent to the examinee from the organization administering the test
- (ii) *Test Report Form* mailed directly from the organization administering the test to GSFS

With regards to (i) *Copy of Test Report Form*, the copy must be submitted to GSFS by the applicant on or before the deadline of submission mentioned in (1) above.

With regards to submitting (ii) *Test Report Form*, the form must be requested by the applicant to be mailed directly from the organization administering the test to the Graduate School of Frontier Sciences at The University of Tokyo, to arrive on or before the submission deadline mentioned in (1) above.

(3) Others

Since the number of TOEFL/TOEIC/IELTS tests held before the deadlines for submitting a score report is limited, we recommend that you take the test well in advance of the deadlines.

For details about TOEFL/TOEIC/IELTS tests including test schedules and the procedure for requesting the issuance of score reports, please refer to the respective test websites listed below, or inquire with the organization conducting your test.

TOEFL: <https://www.ets.org/toefl/>
TOEIC: http://www.toeic.or.jp/toeic_en/
IELTS: <http://www.ielts.org/>

10. Announcement of Results and Admission Procedures

- (1) For result announcements and the period of admission procedures, see Table 2 (A-12 to A-15 and B-8 to B-11).
- (2) Only successful candidates will receive a written notification of passing the examination and forms for admission procedures.
- (3) Telephone, FAX, or E-mail inquiries regarding the results will not be accepted.
- (4) If the proper admission procedures (including the payment of enrollment fee) are *not* completed during the designated period, your admission will be nullified.
- (5) Academic Fees and Expenses (planned for the 2020 academic year) that must be paid upon enrollment are as follows:
Enrollment Fee: JPY 282,000
Tuition for First Semester: JPY 267,900 (annual tuition: JPY 535,800)
Please note that the fees are subject to change. If fees are revised upon the enrollment or while enrolled, the revised fees shall be applied to the next payment required after the revision. MEXT scholars are exempted from paying these fees.

11. Notes

- (1) Documents may be *not* amended or revised under any circumstances after application documents have been received. No documents will be returned.
- (2) Application screening fees will *not* be refunded under any circumstances after application procedures are completed.
- (3) Enrollment fees will *not* be refunded under any circumstances after admission procedures are completed.
- (4) Applicants with disabilities who require special consideration at the examination, or at any other time, should consult the Student Affairs Section by the deadline listed in Table 2 (A-3 and B-2).
- (5) Applicants whose nationality is *not* Japanese must hold resident status that permits enrollment in a graduate school as stated in the Immigration and Refugee Recognition Act (1951 Government Ordinance No. 319). This status must be acquired by the time of enrollment.

- (6) As part of the admission procedures, applicants who want to enroll in the Graduate School of Frontier Sciences of The University of Tokyo while employed by a company, government agency, or other organization must submit a *Letter of Approval* from your division manager at your employer (form is optional) certifying approval by the organization to permit the applicant employee sufficient time away from work to concentrate on academic studies while enrolled in GSFS.
- (7) GSFS shall only use the personal information (name, address, or other information) of the applicants provided during the application process only for the following purposes: (i) processing applications and conducting screening in order to select successful applicants; (ii) announcement of successful candidates; and (iii) conducting admission procedures. In addition, personal information of admitted students shall be used only for the following purposes: (i) student affairs (school register, etc.); (ii) student services (healthcare, career support, tuition exemption, scholarship application, use of libraries, etc.); and (iii) tuition fee payment.
- (8) The results of entrance examination tests may be used for the purpose of improving the university's entrance examinations test and/or the education that the university provides.
- (9) Applicants who make any false statements in their personal history, application, and/or in any other accompanying forms, statements, or documents may have their admission rescinded even after being admitted.
- (10) The university will announce on the GSFS website any changes in schedules due to natural disasters or other uncontrollable events.
- (11) The University of Tokyo has established “The University of Tokyo Security Export Control Regulation” in accordance with “Foreign Exchange and Foreign Trade Act”, and conducts strict examinations for acceptance of international students.

Applicants from overseas who fall under any of the conditions set out in said regulations may be unable to enter their desired course program or may have limited access to research activities despite their preference. For details, please see the following website of the University of Tokyo Office of Export Control (Japanese only):

<https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/export-control/ja/rule.html>

Student Affairs Section
Graduate School of Frontier Sciences
The University of Tokyo
5-1-5 Kashiwanoha
Kashiwa City, Chiba 277-8561

in Japan tel:04-7136-4092
outside Japan: tel:+81-4-7136-4092

<https://www.k.u-tokyo.ac.jp>

TABLE 1 Examination Types and Admission Quotas by Department

Schedule A:

Departments not listed in the following table are not accepting applicants according to this schedule (note1, 5).

Examinations	Department	Quota	Examination types			
			Written exam (except English)	Type of foreign language test (English) see Remark (3)	Oral exam	Document review only
Ordinary Examination	Advanced Materials Science	38	○	E1	○	—
	Advanced Energy	24	○	E2	○	—
	Complexity Science and Engineering	25	○ note1	E1	○	—
	Integrated Biosciences	54	○	E1	○	—
	Computational Biology and Medical Sciences (Medical Sciences Group) (Biomedical Innovation Course)	53	○ note1	E1	○	—
	Computational Biology and Medical Sciences (Computational Biology Group)		○ note1	E1	○	—
	Natural Environmental Studies	46	○	E5	○	—
	Ocean Technology, Policy, and Environment	18	○ note2	E3 note2	○	—
	Environment Systems	18	○ note3	E2	○	—
	Human and Engineered Environmental Studies	38	○ note2	E4 note2	○	—
	Socio-Cultural Environmental Studies	32	○ note1	E1	○	—
	International Studies	20	○ note4	E1	○	—
Special Selection for Applicants with Overseas Education	Advanced Materials Science	some	○	E1	○	—
	Advanced Energy	some	○	E4	○	—
	Integrated Biosciences	some	—	E4	○	—
	Natural Environmental Studies	some	—	E9	○	—
	Ocean Technology, Policy, and Environment	some	○	E3	○	—
	Environment Systems	some	○	E4	○	—
	Human and Engineered Environmental Studies	some	—	E8	—	○
	International Studies	some	—	E8	—	○
Total		366 see Remark (1)				

Note 1 The Department of Complexity Science and Engineering, the Department of Computational Biology and Medical Sciences, and the Department of Socio-Cultural Environmental Studies do not conduct the Special Selection for Applicants with Overseas Education. The Ordinary Examination of those departments, however, could provide all questions in both Japanese and English upon request, and answers in either language are acceptable.

Note 2 Applicants for the Department of Ocean Technology, Policy, and Environment or the Department of Human and Engineered Environmental Studies who pass the special oral examination (Refer to the guidebook for each department) shall be exempted from the written examination and the foreign language examination.

Note 3 The Ordinary Examination of the Department of Environment Systems could provide all questions in either Japanese or English upon request, and answers in either language are acceptable (Refer to the guidebook of the department).

Note 4 The Ordinary Examination of the Department of International Studies provides all questions in both Japanese and English, and answers in either language are acceptable.

Note 5 The Graduate Program in Sustainability Science-Global Leadership Initiative accepts applications only for Schedule B.

Schedule B:

Only the departments listed in the following table are accepting applicants according to Schedule B. (note 8)

Examinations	Department	Quota	Examination types			
			Written exam (except English)	Type of foreign language test (English) see Remark (3)	Oral exam	Document review only
Ordinary Examination	Environment Systems	some	○ note 6	E8	○	–
	Human and Engineered Environmental Studies	some	–	E9	○	–
	International Studies	some	○ note 7	E1	○	–
	Graduate Program in Sustainability Science-Global Leadership Initiative note 8	See Remark (2)	–	E10	○	–
Special Selection for Applicants with Overseas Education	Integrated Biosciences	some	–	E8	○	–
	Natural Environmental Studies	some	–	E9	○	–
	Ocean Technology, Policy, and Environment	some	○	E9	○	–
	Environment Systems	some	○	E8	○	–
	Human and Engineered Environmental Studies	some	–	E8	–	○
	International Studies	some	–	E8	–	○

Note 6 The Ordinary Examination of the Department of Environment Systems could provide all questions in either Japanese or English upon request, and answers in either language are acceptable (Refer to the guidebook of the department).

Note 7 The Ordinary Examination of the Department of International Studies provides all questions in both Japanese and English, and answers in either language are acceptable.

Note 8 The Graduate Program in Sustainability Science-Global Leadership Initiative does *not* offer a Special Selection for Applicants with Overseas Education, but the Ordinary Examination is conducted only in English.

Remarks:

- (1) Depending on examination results, the number of students admitted may be less than the quota indicated.
- (2) The quota for the Graduate Program in Sustainability Science-Global Leadership Initiative will be determined after thorough review of all six departments of the Environmental Studies Division participating in the program:

- 1) Natural Environmental Studies
- 2) Ocean Technology, Policy, and Environment
- 3) Environment Systems
- 4) Human and Engineering Environmental Studies
- 5) Socio-Cultural Environmental Studies
- 6) International Studies

- (3) Foreign Language Test Types

E1 Take TOEFL-ITP.

E2 Choose one or more of the following three options: (1) take TOEFL-ITP, (2) submit TOEFL score report, or (3) submit TOEIC score report. Applicants who are students at the time of application should choose either Option 1 or Option 2, but may choose both options. Only those who are *not* students at the time of application may choose Option 3, or any combination of multiple options.

E3 Choose one or more of the following three options: (1) take TOEFL-ITP, (2) submit TOEFL score report, or (3) submit TOEIC score report.

E4 Choose one or more of the following two options: (1) take TOEFL-ITP, or (2) submit TOEFL score report.

E5 Take the foreign language (English) written exam prepared by the department to which you are applying.

E6 Take the foreign language (English) written exam prepared by the department to which you are applying. Applicants may also submit either TOEFL or TOEIC score report if you wish.

E7 Choose one or more of the following three options: (1) take the department's foreign language (English) written

exam, (2) submit TOEFL score report, or (3) submit TOEIC score report.

E8 Submit TOEFL score report.

E9 Choose one or more of the following two options: (1) submit TOEFL score report, or (2) submit TOEIC score report.

E10 Choose one or more of the following two options: (1) submit TOEFL score report, or (2) submit IELTS score report.

TABLE 2 Examination Schedule
Schedule A

Ref. No	Date or Period	Procedure	Notes
A-1	April 22 (Mon) to April 25 (Thur), 2019 *April 25 is a firm deadline	Apply for individual screening of entrance qualifications <u>Ordinary Exam (Special Oral Exam)</u> *Ocean Technology, Policy, and Environment *Human and Engineered Environmental Studies	Applies to only applicants who fall under any of Applicants Eligibility items: (1)-⑥, and (2)-③
A-2	May 16 (Thur) to 22 (Wed) *May 22 is a firm deadline	Apply for individual screening of entrance qualifications <u>Ordinary Exam/Special Selection for Applicants with Overseas Educations</u>	
A-3	by May 22 (Wed)	Applicants who require special consideration should consult the Student Affairs Section	Applicants with disabilities who require special consideration
A-4	May 23 (Thur) to May 29 (Wed)	Application Period <u>Ordinary Exam (Special Oral Exam)</u>	Application must arrive on or before June 3 (Mon), and must be postmarked on or before May 29 to be valid.
A-5	June 13 (Thur) to 19 (Wed)	Application Period <u>Ordinary Exam/Special Selection for Applicants with Overseas Educations</u>	Application must arrive on or before June 24 (Mon) and must be postmarked on or before June 19 to be valid.
A-6	mid-June	Examination Admission Tickets, information on examinations, and a list of venues will be sent <u>Ordinary Exam (Special Oral Exam)</u>	If the entrance examination admission ticket does not arrive by June 17 (Mon), contact the Student Affairs Section.
A-7	late June to early July	<u>Ordinary Exam (Special Oral Exam)</u>	Only applicants who have passed the document screening
A-8	mid-July	Examination Admission Tickets and the list of detailed schedule and venues will be sent <u>Ordinary Exam/Special Selection for Applicants with Overseas Educations</u>	If the entrance examination admission ticket does <i>not</i> arrive by July 16 (Tue), contact the Student Affairs Section.
A-9	on or before July 12 (Fri) *July 12 is a firm deadline	Deadline for submitting TOEFL and/or TOEIC score reports *Integrated Biosciences *Natural Environmental Studies	<u>TOEFL score reports</u> : applicant must request ETS to send an <i>Official Score Report</i> to GSFS which must arrive on or before July 12 (Fri).

Ref. No	Date or Period	Procedure	Notes
A-10	on or before July 31 (Wed) *July 31 is a firm deadline	Deadline for submitting TOEFL and/or TOEIC score reports *Advanced Energy *Ocean Technology, Policy, and Environment *Environment Systems *Human and Engineered Environmental Studies *International Studies	TOEFL score reports: applicant must request ETS to send an <i>Official Score Report</i> to GSFS which must arrive on or before July 31 (Wed).
A-11	early to late August	Entrance Examination (written exam and oral exam) <u>Ordinary Exam/Special Selection for Applicants with Overseas Educations</u>	Dates vary by department. Confirm important dates in the entrance examination guidelines of the department to which you apply.
A-12	September 3 (Tue)	Announcement of Results: sending a letter of acceptance or a certificate of admission	Successful candidates will be announced on the glass-encased bulletin board to the left of the main entrance of the Transdisciplinary Sciences Building at 10 a.m. GSFS will mail a letter of acceptance for admission in April 2020 or a certificate of admission and the admission procedure documents for admission in September 2019.
A-13	September 11 (Wed) to 12 (Thur)	Pay Enrollment fee and complete Admission Procedures	When applying for admission in September 2019
A-14	February 14 (Fri), 2020	Sending a certificate of admission and admission procedure documents	When applying for admission in April 2020
A-15	March 3 (Tue) to 5 (Thur)	Pay Enrollment fee and complete Admission Procedures	When applying for admission in April 2020

Schedule B

Ref. No	Date or Period	Procedure	Notes
B-1	October 15 (Tue) to 21 (Mon), 2019 *October 21 is a firm deadline	Apply for individual screening of entrance qualifications <u>Ordinary Exam/Special Selection for Applicants with Overseas Educations</u>	Applies to only applicants who fall under any of Applicants Eligibility items: (1) - ⑥, and (2) - ③
B-2	by October 21 (Mon)	Applicants who require special consideration should consult the Student Affairs Section	Applicants with disabilities who require special consideration
B-3	November 19 (Tue) to 26 (Tue)	Application Period <u>Ordinary Exam/Special Selection for Applicants with Overseas Educations</u>	Application must arrive on or before November 29 (Fri) and must be postmarked on or before November 26 (Tue) to be valid.
B-4	on or before November 26 (Tue) *November 26 is a firm deadline	Deadline for submitting TOEFL and/or IELTS score reports *Graduate Program in Sustainability Science-Global Leadership Initiative	<u>TOEFL Score Report</u> : applicant must request ETS to send an <i>Official Score Report</i> to GSFS which must arrive on or before November 26 (Tue). *A copy of <i>Test Taker Score Report</i> must be enclosed with other application documents. <u>IELTS Score Report</u> : applicant must request the IELTS organization to send a <i>Test Report Form</i> to GSFS which must arrive on or before November 26 (Tue). *A copy of the <i>Test Score Report Form</i> must be enclosed with other application documents.
B-5	mid- to late December	Examination Admission Tickets, information on examinations, and a list of venues will be sent. <u>Ordinary Exam/Special Selection for Applicants with Overseas Educations</u>	If the entrance examination admission ticket does not arrive by January 6 (Mon), 2020, contact the Student Affairs Section.
B-6	on or before January 21 (Tue), 2020 *January 21 is a firm deadline	Deadline for submitting TOEFL and/or TOEIC score reports *Integrated Biosciences *Natural Environmental Studies *Ocean Technology, Policy, and Environment *Environment Systems *Human and Engineered Environmental Studies *International Studies	<u>TOEFL Score Report</u> : applicant must request ETS to send an <i>Official Score Report</i> to GSFS which must arrive on or before January 21 (Tue), 2020.
B-7	January to mid-February	Entrance Examination (written exam and oral exam) <u>Ordinary Exam/Special Selection for Applicants with Overseas Educations</u>	Dates vary by department. Refer to the entrance examination guidelines of the department to which you apply.

Ref. No	Date or Period	Procedure	Notes
B-8	February 17 (Mon)	Announcement of Results: sending a letter of acceptance or a certificate of admission	Successful candidates will be announced on the glass-encased bulletin board to the left of the main entrance of the Transdisciplinary Sciences Building at 10 am. GSFS will mail a certificate of admission and the admission procedure documents for admission in April 2020 or a letter of acceptance for admission in September 2020.
B-9	March 3 (Tue) to 5 (Thur)	Pay Enrollment fee and complete Admission Procedures	Admission in April 2020
*In Schedule B, entrance examinations are held only in February.			
B-10	September	Send a certificate of admission and admission procedure documents	Admission in September 2020
B-11	September	Pay Enrollment Fee and complete Admission Procedures	Admission in September 2020

TABLE 3 Application Documents

(Note: All documents must be prepared in either Japanese or English. Any official documents written in any other language must be accompanied by a Japanese or English translation of the document.)

Application Documents	Applicant	Notes
(1) University application form (attached to these Guidelines)	all applicants	Complete all required areas on both sides.
(2) Photo ID Ticket A (3) Photo ID Ticket B (4) Examination Admission Ticket	all applicants	Complete all required areas. Attach a 4 cm high × 3 cm wide color photo including upper chest and face [no hat] taken within the past three (3) months. Before attaching the photo to the form, be sure to write the name of the department to which you are applying and your full name on the back of the photo.
(5) Form to Attach Payment Certificate	all applicants	<p>(i) Screening fee JPY 30,000 However, for those applying for Special Selection for Applicants with Overseas Education for the Department of Human and Engineering Environmental Studies and the Department of International Studies: Screening fee is JPY 10,000.</p> <p>No screening fee is required for foreign national applicants who are MEXT scholarship (Japanese Government (Monbukagakusho) Scholarship) recipients. Those scholarship recipients who are <i>not</i> students (or research students) of The University of Tokyo must submit a certificate of proof of MEXT scholarship status.</p> <p>(ii) Payment method <u>Paying from a bank in Japan</u> (The Student Affairs Section does <i>not</i> accept money transfers made through the post office or Japan Post Bank known as <i>yuucho ginkou</i>).</p> <p>Please use the GSFS designated form for money transfers, and fill in all necessary items. Please handle this transaction at a bank counter, and do not use an ATM or a bank's internet banking services. After transferring payment, retain reports B (Receipt) and C (Certificate) from the bank. Attach report C to the designated area on the application form, and retain report B as your receipt.</p> <p><u>Paying online</u></p> <p>1) <i>Paying from a convenience store in Japan</i>: access the website (https://e-shiharai.net/) by cell phone or computer for pre-application, input the information as instructed, and obtain the "payment application number." Then, make your payment at the convenience store counter using that payment application number. Tear off the portion certifying payment, and attach this portion to the designated area of the application form. For details regarding payment methods, please refer to the "payment method" column of the GSFS website: https://www.k.u-tokyo.ac.jp/exam_e/img/e-shiharai.pdf</p> <p>2) <i>Credit card payment</i>: access the website (https://e-shiharai.net/english) by cell phone or computer for pre-application, choose "Payment by Credit Card", input information as instructed, and complete the credit card payment procedures. Next, print out the Application Result screen and attach this printout to the designated area on the application form.</p> <p>For details regarding payment methods, please refer to the "payment method" column of the GSFS website: https://www.k.u-tokyo.ac.jp/exam_e/img/e-shiharai.pdf</p>

Application Documents	Applicant	Notes
(6) Transcripts	all applicants (May not be required by some departments. Refer to the entrance examination guidelines of the department to which you are applying for details.)	Transcripts of academic work from institutions previously attended (including liberal arts at the undergraduate level). If you transferred to one or more institutions, also include a transcript from every university, college, or other academic institution where such work took place. Copies of transcripts are invalid. All transcripts must be official, original copies issued by the Registrar or proper office of every institution. Consult the Student Affairs Section in the event that you are unable to submit an original transcript.
(7) Diploma or certificate of graduation or completion	applicants who have already graduated from a university or a graduate school at the time of application	A certificate of expected graduation is unnecessary. Copies of diploma and/or certificates of graduation or completion are invalid. Consult the Student Affairs Section in the event that you are unable to submit an original diploma and/or certificates of graduation or completion.
(8) Return envelope (official GSFS use)	all applicants	Write your name and address, and affix a JPY 420 stamp. However, if the mail address is outside Japan, please enclose the IRC (International Reply Coupon) for the fee of sending documents by EMS (Express Mail Service)
(9) Address label	all applicants	Write your name and address to where you want your letter of acceptance and a certificate of admission sent.
(10) Inquiry Sheet	all applicants	Use the form included in the entrance examination guidelines for the department you are applying to and fill in all required fields. The same form downloaded from the GSFS website may also be used.
(11) Research/Work Balance Plan	applicants who want to enroll while remaining employed at a company, government agency, or other organization, etc.	Those who will conduct research while remaining gainfully employed at a company, government agency, or other organization, etc. must submit a research/work balance plan that explains how the applicant anticipates conducting research while maintaining his/her employment status at a company, government agency, or other organization, etc.
(12) Certificate of Residence	only foreign national applicants currently residing in Japan	Apply for this certificate at the city hall or municipal office at which you are registered as a foreign resident in Japan. Copies will not be accepted.
(13) Other items	If applicable	Other items (Japanese proficiency certificate, TOEFL score report, research plan, verification reports from China Academic Degree and Graduate Education Development Center (CDGDC), etc.) may need to be submitted and the respective departments may not require some items. Refer to the entrance examination guidelines and related website for the department to which you are applying for details.